

(様式第1号)

エネルギー供給温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	フラワーペイメント株式会社				
代表者名	氏名	若濱 真之介	役職名	代表取締役	
主たる事務所の所在地	〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則第15条第2項に該当する小売電気事業者			
	<input type="checkbox"/>	その他の事業者			
主たる事業の概要	1. 電力卸売事業 2016年度より主に市場調達した電気を小売事業者様へ卸供給しています。 2. 電力小売事業 2016年度より主に調達した電気を各需要家様へ小売供給しています。				
電力供給量(総量)	15,673	千kWh	電力供給量(長野県)	284	千kWh

2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	2018	年度	～	2019	年度	報告対象年度	2019	年度
------	------	----	---	------	----	--------	------	----

3 公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧 (閲覧場所・時間等)	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他	問い合わせがあれば随時対応いたします。 TEL：03-5221-2155

(様式第1号)

4 エネルギーの供給に係る地球温暖化対策のための基本方針

■電気の調達先として再生可能エネルギーなどCO₂排出の少ない電気を候補にできるか検討します。

■クールビズの実施や、社員が家庭で節電に取り組めるような教育を検討し、意識の向上に努めます。

5 エネルギー供給温暖化対策計画の推進に係る体制

■電力卸決済事業部において、電気調達先に再生可能エネルギーを一定割合含められるよう検討します

(様式第1号)

6 供給するエネルギーの製造等に伴い排出される二酸化炭素の抑制に関する目標等

基準年度	実排出係数	0.000601	t-CO ₂ /kWh
2016※ 年度	調整後排出係数	0.000565	t-CO ₂ /kWh
目標年度	目標排出係数	0.000601	t-CO ₂ /kWh
2019 年度	目標削減率	-	%
目標設定に関する説明	排出係数の維持を目標とする ※参入月から12か月分の実績(全国値)		
第一年度	実排出係数	0.000377	t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数	0.000535	t-CO ₂ /kWh
2018 年度	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量	9	千t-CO ₂
排出係数等の増減理由	排出係数の低い調達が一定量含まれたため。		
第二年度	実排出係数	0.000438	t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数	0.000462	t-CO ₂ /kWh
2019 年度	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量	7	千t-CO ₂
排出係数等の増減理由	卸電力取引市場からの調達量の増加により排出係数が上昇した。		
第三年度	実排出係数		t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数		t-CO ₂ /kWh
年度	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量		千t-CO ₂
排出係数等の増減理由			

(様式第1号)

7 上記6の目標を達成するための措置

■引き続き電気調達先として再生可能エネルギーやCO₂排出の少ない調達先を検討します。

8 調達する電気の電源構成に関する見通しと実績

区分		調達する電気の電源構成の割合 (W・h比)							
基準年度	石炭火力		%	原子力		%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)		%
	LNG火力		%	水力		%	卸電力取引所 ^{※3}	93	%
2017	年度	石油火力		%	FIT電気 ^{※2}		%	その他 (JBU、インバランス等)	7 %
最終年度 における 見通し ^{※1}	石炭火力		%	原子力		%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)		%
	LNG火力		%	水力		%	卸電力取引所 ^{※3}	90	%
2019	年度	石油火力		%	FIT電気 ^{※2}		%	その他 (JBU、インバランス、 相対電源等)	10 %
第一年度	石炭火力		%	原子力		%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)		%
	LNG火力		%	水力		%	卸電力取引所 ^{※3}	30	%
2018	年度	石油火力		%	FIT電気 ^{※2}		%	その他 (JBU、インバランス、 相対電源等)	70 %
第二年度	石炭火力		%	原子力		%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)		%
	LNG火力		%	水力		%	卸電力取引所 ^{※3}	94	%
2019	年度	石油火力		%	FIT電気 ^{※2}		%	その他 (インバランス等)	6 %
第三年度	石炭火力		%	原子力		%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)		%
	LNG火力		%	水力		%	卸電力取引所 ^{※3}		%
	年度	石油火力		%	FIT電気 ^{※2}		%	その他 ()	%
備考									

※1 「最終年度における見通し」欄には、基準年度時点における事業者の電気の調達計画等の見通しに基づき、特定期間の最終年度を算定期間とする電源構成の概算の見込み割合を記載する。

※2 「FIT電気」とは、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく認定施設から買い取られた電気で、その調達費用の一部が全電気利用者が負担する賦課金により賄われている電気を指す。

※3 「卸電力取引所」とは、電力の卸取引を行う取引所であって、電気事業法第97条第1項に規定される指定を受けた卸電力取引所を指す。

(様式第1号)

9の1 再生可能エネルギー源により発電された電気の調達量に関する見通しと実績

区分	調達量				再生可能エネルギー源の種類 (内訳)				
					電源	種類別調達量			
	県内分					再生可能エネルギー 電気 (FIT電気を除く)	FIT電気		
基準年度	0	千kWh	0	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2017年度									
最終年度 における 見通し		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2019年度									
第一年度	0	千kWh	0	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2018年度									
第二年度	0	千kWh	0	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2019年度									
第三年度		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
年度									
備考	■基準年度における再生可能エネルギーによる電気調達実績はございません。								

(様式第1号)

9の2 再生可能エネルギーの普及・供給拡大に関する取組

■引き続き電気調達先として再生可能エネルギーやCO₂排出の少ない調達先を検討します。

10 エネルギーの供給に係る温室効果ガス排出抑制の研究と取組

■研究に関しては特にございません。

11 需要家の省エネルギー対策の推進に関する取組

区分	実施内容
高効率機器の普及促進	
家庭・事業者の省エネルギー対策への協力	■弊社ホームページ上で家庭における節電対策や、再生可能エネルギーの情報などをIRとして発信できるか検討していきます。
その他	

※ 需要家に対して節電や省エネを誘導する料金体系を導入している場合は、「その他」に記載する。

(様式第1号)

12の1 地域との連携に関する取組の実施状況

基準年度までに実施した内容	■特にごさいません。
第一年度実績	■特にごさいません。
第二年度実績	■特にごさいません。
第三年度実績	

12の2 その他、温暖化対策に関する取組の実施状況

区分	実施内容
基準年度までに実施した対策	■特にごさいません。
第一年度実績	■特にごさいません。
第二年度実績	■特にごさいません。
第三年度実績	

(様式第1号)

1.3 自由記載欄

A large rectangular area filled with a light blue color, representing a free text field. The area is bounded by a thin black border and occupies most of the page below the header.